令和７年度会務・会計報告



日本弁理士クラブ
幹事長報告

令和7年度　日本弁理士クラブ幹事長
長　濱　範　明

1. はじめに

令和7年度日本弁理士クラブ（日弁）幹事長を務めました長濱範明です。在任中は、日弁の皆さまから、多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで、脈々と受け継がれてきた日弁の使命を何とか全うし、令和8年度の石原幹事会に無事引き継ぐことができました。

以下の活動方針を掲げ、令和7年度幹事会メンバーとともに、楽しく、充実した一年間を過ごさせていただけたことに感謝申し上げます。

＜活動方針＞

ENJOY ！日弁
～日弁の活動に関わる全ての会員が
「関わって良かった」
と実感できる活動を目指して～

＜令和7年度幹事会メンバー＞

（順不同、敬称略、〔　〕内は担当）

幹 事 長

（春秋）長濱　範明

政策委員長

（無名）石原　進介

副幹事長

（ＰＡ）杉村　光嗣〔会報広報・五派交流〕
（春秋）吉田　信彦〔庶務・総会・相談役会・幹事会・協議・規約〕
（南甲）丸山　陽　〔研修・旅行・ボウリング〕
（無名）竹本　如洋〔政策・テニス・ゴルフ〕
（稲門）藤坂　恭史〔慶弔・会計・マラソン〕

幹　　事

（ＰＡ）宗像　孝志　　網野　誠彦
（春秋）服部　博信　　太田　昌孝
（南甲）林　裕己　　矢島　裕之
（無名）原田　耕栄　　羽鳥　慎也
（稲門）倉持　誠　　小池　圭二郎

以下に、令和7年度の日弁の主な活動をご報告いたします。

2. 日弁の使命に係る活動

⑴　一つ目の柱

日弁の使命の一つ目の柱は、弁理士会の会務運営を人事及び政策の両面から支えることです。

3月までは、日弁擁立の鈴木一永会長率いる役員会の集大成となる政策の実現に向けて全面的にサポートし、4月からは、初の西日本弁理士クラブ（西弁）擁立の北村修一郎会長率いる役員会の政策実現に向けて、数多の会長を擁立し弁理士会を支えてきた日弁の知識と経験をフル活用して全面的にサポートし、西弁と弁理士連合クラブ（連合）との三派の協力体制の牽引を強く意識して活動しました。

その一環として、昨年度は月1回1時間のペースで会長及び官房役副会長と幹事長及び政策委員長とで実施していた意見交換会を、本年度はそこに西弁（幹事長＋1名）及び連合（幹事長＋1名）が加わって三派での意見交換会に発展させて実施しました。これにより、日弁と役員会との間のみならず西弁及び連合と役員会との間のコミュニケーションがより密になり、三派での役員会のサポート体制を強化することができました。

⑵　二つ目の柱

日弁の使命の二つ目の柱は、日弁五派と一体となって弁理士会役員選挙に臨み、全ての日弁推薦候補者を確実に当選させることです。

協議委員会において、例年通り弁理士会役員選挙に向けてしっかりと選挙準備を進めるとともに、連

合との協議も重ね、結果として、副会長はPA、春秋、南甲、稲門が擁立した4名、監事はPA、南甲、無名が擁立した3名、関東選挙区常議員はPA（4名）、春秋（3名）、南甲（3名）、無名（2名）、稲門（1名）が擁立した13名を無投票選挙で無事当選させることができました。

なお、当初1名オーバーであった関東選挙区常議員の投票選挙を回避するために春秋会に1名辞退という苦渋の決断をしていただく結果となりましたが、そのおかげで、弁理士会役員会を三派でしっかりサポートする協力体制は間違いなく次年度も維持・強化されると確信しています。

3. 委員会活動

⑴ 協議委員会

春秋会の清水善廣先生に委員長をお勤めいただいた協議委員会においては、例年通り弁理士会役員選挙に向けてしっかり選挙準備を進め、前述のとおり、日弁擁立の候補者全員を無投票選挙で当選させることができました。

また、本年度は、各派における得票数の増加に有効と思われるノウハウを差し支えない範囲で開示してもらい、「日弁五派における選挙の事前準備及び投票依頼活動」をまとめて事前に各派で共有しました。今年は結果的に無投票でしたが、日弁全体としての得票力の強化に役立つはずです。

⑵ 政策委員会

無名会の石原進介先生に委員長をお勤めいただいた政策委員会においては、日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討テーマとして「適正な弁理士報酬の確保に向けた包括的な取り組み」を選定して検討を進めました。そして11月5日付で報告書を作成いただき、同内容の意見書を11月12日付で幹事会から弁理士会役員会に提出することができました（同意見書は日弁ホームページに掲載済）。

⑶ 研修委員会

南甲弁理士クラブの大坂尚輝先生に委員長をお勤めいただいた研修委員会においては、以下の2つの研修を実施していただきました。

＜特定侵害訴訟代理業務試験対策研修＞

9月17日に特定侵害訴訟代理業務試験対策講座（on-line講座及び通信講座）を開催しました。講師は春秋会の弁護士・弁理士石神恒太郎先生で、参加者数24名（オンライン講座＋通信講座：7名、通信講座のみ：17名）でした。

＜弁理士会認定外部機関としての研修＞

講師に特許庁制度審議室長補佐の佐々木龍氏、経済産業省情報技術促進課長兼AI産業戦略室長の渡辺琢也氏、一橋大学大学院法学研究科教授の生貝直人氏を迎え、11月13日に「AIに対する欧米・中国・日本における規制と利活用の行方」と題する研修をライブ配信で開催しました。受講者数は84名（申込は109名）でしたが、より多くの会員が受講できるよう録画を日弁ホームページに掲載して開催から一か月間web視聴できるようにしました。

⑷ 会報広報委員会

PA会の生塩智邦先生に委員長をお勤めいただいた会報広報委員会においては、例年年末近くになってから発行されていた会報「日弁」の発行時期を早めていただき、本年度は選挙開始前の9月2日付で発行していただきました。

また、日弁ホームページには主要な会務（総会、祝賀会等）及び全ての行事・研修をタイムリーに掲載するようにした結果、更新頻度が格段に向上しました。

⑸ 規約委員会

本年度は数年ぶりに規約委員会を立ち上げ、春秋会の木戸良彦先生に委員長をお勤めいただき、主として政策委員長を幹事会の構成に加えるための日本弁理士クラブ会則の改正と、主として副会長候補者推薦基準における執行理事の扱いを修正するための日本弁理士会役員推薦基準の改正について検討し、前者は3月26日の第1回総会にて承認されて同日施行され、後者は11月20日の第2回総会にて承認されて同日施行されるに至りました。

4. 行事

例年通りの行事（以下の（2）～（5））に加え、本年度は独創的な五派交流イベントを実施しました。

⑴　五派交流イベント

7月23日に「日弁夏祭り2025」として浅草花やしき夜間貸切の家族・友人参加型企画を開催しました。参加者総数406名（大人271名、子供113名、幼児22名）というビッグイベントになり、通常の会派活動とは違う観点から日弁の存在意義を内外に示す機会になりました。

⑵　旅行会＆ゴルフ大会

6月21 ～ 22日に箱根「湯本富士屋ホテル」にて旅行会を開催し（参加者総数111名（日弁85名、西弁10名、連合16名））、22日のゴルフ大会（仙石ゴルフコース）には35名、観光には24名が参加しました。

⑶　テニス大会

9月27日に高輪テニスセンターにて開催し（参加者：21名）、チーム対抗戦で無名会が優勝しました。

⑷　五派リレーマラソン大会

11月16日に第15回ゆりかもめリレーマラソンにて開催し、ランナー 53名、応援団7名、各派2チーム計10チームが参加し、1秒差でPA会チームを振り切って春秋会チームが優勝しました。

⑸　ボウリング大会

12月8日に高田馬場グランドボウルにて開催し、5派から49名が参加し、団体戦でPA会が優勝しました。

5. おわりに

令和6年度の石橋幹事会から日弁のバトンを受け、令和8年度の石原幹事会に何とか無事に引き継ぐことができたのでホッとしていますが、ひとえに、一緒に一団となって活動してくれた幹事団各位、無理難題のお願いにも鋭意取り組んで結果を出してくれた各委員会各位、そして多岐にわたって協力いただいた日弁各会派及び他会派の関係者各位のおかげです。令和7年度の幹事長として、改めて御礼申し上げます。



令和7年度
日本弁理士クラブ
政策委員会活動報告

政策委員長　石　原　進　介

1. 委員会の構成

令和7年度の日本弁理士クラブ政策委員会は、以下のメンバー(順不同､敬称略)で構成されています。

委員長　　石原　進介（無名）

副委員長

渡邉　伸一（ＰＡ）	須藤　晃伸（春秋）
津田　　理（南甲）	金山　義信（無名）
高橋　英樹（稲門）	

委員

宗像　孝志（ＰＡ）	堀籠　佳典（ＰＡ）
徳本　浩一（春秋）	藤村　明彦（春秋）
河野　生吾（南甲）	林　　剛史（南甲）
黒川　　恵（無名）	亀崎　伸宏（無名）
市川　ルミ（稲門）	筆宝　幹夫（稲門）

2. 委嘱事項について

本年度の事業計画において政策委員会に対して委嘱された事項は以下の通りです。

【委嘱事項1】

日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）

【委嘱事項2】

日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応

【委嘱事項3】

鈴木一永会長のR6年度の政策概要、重点政策項目（R4, 5年度分を含む)、人事協力状況（R4, 5, 6年度分を含む）のまとめ（HPのアップデート）

【委嘱事項4】

日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討

3. 活動報告

本年度は、令和7年2月26日に第1回委員会が開催され、その後、月1回のペースで委員会を開催し、上記委嘱事項等について検討及び対応いたしました。また、今年度は、定例会以外でも思いついた時に議論したり、また議論の情報量をあげられるように、Discordというチャットツールを使用し、チャットツール上での議論も平行して行いました。但し、Discordを全ての委員が逐一見ているとは限らないので､定例会で情報の共有化が図れるようにしました。

第1回 2025年　2月26日（水）
第2回 2025年　4月 2日（水）
第3回 2025年　5月14日（水）
第4回 2025年　6月11日（水）
第5回 2025年　7月 9日（水）
第6回 2025年　8月 6日（水）
第7回 2025年　9月 3日（水）
第8回 2025年 10月 8日（水）
第9回 2025年 12月10日（水）

（1）委嘱事項1について

日弁として日本弁理士会執行役員会への政策的サポートを行いました。また、秋頃に日本弁理士会執行役員会から三派向けに事業中間報告会を開催することを日弁主導で提案し､2025年11月26日（水）にハイブリッドで開催されました（リアル出席：39名、WEB出席：22＋α名、懇親会参加：34名)。

（2）委嘱事項2について

日本弁理士会執行部が予定している外部との意見交換会にむけた準備メモに対して、政策委員会にて、メール及びDiscordを使っての意見聴取を行い、出された意見を取り纏めたものを執行部に送付しました。

（3）委嘱事項3について

日弁会報広報委員会と連携し、委嘱事項3で示された日弁ホームページの全ての箇所のアップデートを6月末までに完了しました。日弁会報広報委員会の先生方には迅速にご対応いただきありがとうございました。

（4）委嘱事項4について

日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討テーマとして「適正な弁理士報酬の確保に向けた包括的な取り組み」を選定して検

討を進め、2025年11月5日付で報告書を幹事会に提出し、同年11月12日付で幹事会から執行役員会に意見書として提出しました（同意見書は日弁ホームページに掲載済）。

4. おわりに

本年度は、関東地域以外から初めて選ばれた北村修一郎先生が日本弁理士会長を務める最初の年の執行役員会でした。日弁政策委員会としても、より良い弁理会又は弁理士制度のため、北村執行役委員会からの意見聴取や検討依頼などに積極的に対応しました。

一方で、委嘱事項4（日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討）の議論は、これからの弁理士という職業にとって極めて重要な議論でした。普段の弁理士同士の飲み会の場での議論で終わらせるのではなく、日弁という組織にある一つの委員会の場でこのような議論を積み重ねていくことが、今後の弁理士会や弁理士制度をより良いものにしていくことに繋がると改めて実感しました。

最後に、有益な議論を重ねていただいた日弁各派の政策関係者各位に、紙面をお借りして改めて感謝申し上げます。

令和7年度
日弁協議(選挙対策)
委員会報告

委員長　清　水　善　廣

1．委員会の構成

委 員 長　清水　善廣（春秋）
副委員長　鈴木　大介（ＰＡ）
　　太田　昌孝（春秋）
　　藤沢昭太郎（南甲）
　　本間　博行（無名）
　　綾木健一郎（稲門）
委　　員　中野　圭二（ＰＡ）
　　武田　雄人（ＰＡ）
　　平山　　淳（春秋）
　　堀田　幸裕（春秋）
　　浅見　浩二（南甲）
　　千且　和也（南甲）
　　久松　洋輔（無名）　4月～
　　篠原　淳司（無名）
　　池上　美穂（無名）　～3月
　　藤坂　恭史（稲門）
　　西村　公芳（稲門）

2．委員会開催状況

（1）協議委員会
　第1回　令和7年3月25日（火）弁理士会館
　第2回　令和7年4月14日（月）弁理士会館
　第3回　令和7年5月16日（金）弁理士会館
　第4回　令和7年6月10日（火）弁理士会館
　第5回　令和7年7月 8日（火）弁理士会館
　第6回　令和7年8月12日（火）弁理士会館
　第7回　令和7年9月 2日（火）弁理士会館
（2）選挙対策委員会
　第1回　令和7年 9月 8日（月）弁理士会館
　第2回　令和7年 9月10日（水）弁理士会館
　第3回　令和7年10月29日（水）弁理士会館

3．審議経過及び選挙について

（1）副会長候補者として、以下の会員の推薦を決定した（弁理士登録番号順：括弧内は所属会派、以下同じ）。
　8685　宗像　孝志（ＰＡ）
　14148　河野　生吾（南甲）
　16172　角田　　朗（稲門）
　19684　藤村　明彦（春秋）

（2）常議員候補者として、以下の会員の推薦を決定した。1名の立候補撤回者については記載略。
①関東選挙区
　10155　萩原　康司（ＰＡ）
　10364　松嶋さやか（ＰＡ）
　13415　柴田富士子（春秋）
　13776　苫米地正啓（南甲）
　14089　竹本　如洋（無名）
　16513　百武　幸子（春秋）
　16993　奥村　直樹（春秋）
　18587　植田　晋一（稲門）
　18694　西田　聡子（南甲）
　19648　川嵜　洋祐（ＰＡ）
　19787　矢島　裕之（南甲）
　20224　原田　耕栄（無名）
　20287　今井　優仁（ＰＡ）

②東海選挙区
　13789　大矢　広文（南甲）

（3）監事候補者として、以下の会員の推薦を決定した。
　8081　加藤　朝道（ＰＡ）
　9297　真田　　有（南甲）
　10035　江藤　聡明（無名）

4．選挙結果

関東選挙区の常議員候補者1名の立候補の撤回があり、その結果、副会長、常議員、監事選挙の全てにおいて候補者数が定数と同じで、全員無投票当選となった。

5. 当選祝賀会

令和8年度日本弁理士会役員当選祝賀会を次の通り開催した。

日　時　令和7年11月20日（木）
　　午後6時30分～ 8時30分
場　所　霞山会館　霞山の間
参加者　101名

6. 補足説明

本年度は会長選挙がなく、協議委員会の委員がそのまま引き続き選挙対策委員会委員を務めさせていただきました。

上記のとおりの候補者を推薦することとなり、結果的には、日弁以外の候補者も含め、全ての選挙において候補者数が定数と同じになり、無投票で全員当選となりました。

このような結果となるため、いろいろ議論もありましたが、関東選挙区での1名の立候補撤回ということになり、上記のような結果となりました。ご理解いただいた各会派、そして特に、撤回された会派の皆様、立候補者の方には深く感謝申し上げます。また、各会派の幹事長ほか関係者の皆様には、諸事にご理解、ご協力をいただき、まことにありがとうございました。

今年度は、日弁からの候補者全員当選に向けて各派の選挙活動等に関して差し障りのない範囲で貴重な情報を提供したいただきそれを取り纏め、2025年7月14日付で「選挙の事前準備および投票依頼活動まとめ」を幹事会に提出し、各派の選挙関係者と共有させていただきました。各会派の貴重な情報のご提供には深く感謝申し上げます。

7. むすび

協議委員会および選挙対策委員会の方針決定並びに運営にご協力いただきました当委員会の副委員長や委員の皆様をはじめ日弁幹事長、日弁政策委員長ほか関係各位に対して、深く御礼申し上げます。

以上

令和7年度
日本弁理士クラブ
研修委員会報告

研修委員長　大　坂　尚　輝

令和7年度研修委員会につきまして、以下の通りご報告いたします。

1．開催回数

研修委員会　4回
研修会　　2回

2．委員会の構成

担当副幹事長（南甲）丸山　　陽
委員長　　（南甲）大坂　尚輝
委　員
（ＰＡ）亀山　育也
（春秋）四野宮隆紘
（南甲）飯村　重樹
（無名）増田　綾香
（稲門）小田切康人

3．研修内容

（1）　継続研修

本年度は、講師に特許庁総務部総務課制度審議室長補佐の佐々木龍氏、経済産業省商務情報政策局情報技術促進課長兼AI産業戦略室長の渡辺琢也氏、一橋大学大学院法学研究科教授の生貝直人氏をお招きし､「AI対する欧米・中国・日本における規制と利活用の行方」をテーマに、ウェブによる研修会を開催いたしました。当日は、長濱幹事長・丸山副幹事長のご挨拶の後、佐々木氏による「AIによる発明はどのように扱うべきか、特許制度上の課題と見通し」について、渡辺氏による「経済産業省のAI政策の動向と展望」について､生貝氏による「欧米、中国、日本でのAI規制と利活用の現状と今後の動向」についての講義を進めていただきました。

特に、AIの発明者適格性、国によるAIの社会実装化、各国におけるAI規制や利活用の現状と今後の動向は、AIが弁理士にとって業務で広く活用されるようになった昨今、大変ホットなテーマであるため、多くの先生方のご参加を賜り、盛況のうちに終了いたしました。

日時　令和7年（2025年)11月13日（木）
　　13：30 ～ 15：45（途中休憩10分含む）
場所　ライブ配信研修
題目　『AIに対する欧米・中国・日本における規制と利活用の行方』
講師　佐々木龍 氏、渡辺琢也 氏、生貝直人 氏
取得単位：2.0単位

（2）特定侵害訴訟代理業務試験対策研修

例年同様、他機関による特定侵害訴訟代理業務試験対策研修が開催されていないため、日本弁理士クラブが開催する本講座は受講者から大きな期待を寄せられておりました。

また、オンライン講座、通信講座、オンライン講座＋通信講座のいずれかを選択して受講できるため、関東圏・関西圏から多くのご参加をいただきました。小問対策として昨年度の研修内容の通信講座のお申込みもありました。

当日のオンライン講座は、四野宮委員が中心となって開催され、通信不良等もなく、盛況のうちに終了しました。

オンライン講座

日時　令和7年（2025年)9月17日（水）
　　18：30 ～ 20：30
場所　ライブ配信研修
題目　『令和5年度第1問、第2問解説』
講師　弁護士・弁理士　石神恒太郎先生

通信講座

・令和５年度第１問、第２問解説
・令和３年度第１問、第２問解説
・令和元年度第１問、第２問解説

以上



会報広報委員会報告

令和7年度会報広報委員長
生　塩　智　邦

令和7年度より、従来の 会報委員会 と広報委員会 が統合され、新たに「会報広報委員会」として活動を開始しました。両委員会の機能を一体化することで、会内外への情報発信をより迅速かつ効果的に行う体制を整えることを目的としています。

1．委員の構成

委員長	生塩	智邦（ＰＡ）
委員	谷水	浩一（ＰＡ）
	樋口	喜弘（ＰＡ）
	岡田	健太郎（ＰＡ）
	井伊	正幸（春秋）
	古野	裕介（春秋）
	林	裕己（南甲）
	山崎	由香里（南甲）
	今村	秀世（無名）
	金森	寛（無名）
	綾木	健一郎（稲門）
	伏見	祥子（稲門）
担当副幹事長	杉村	光嗣（ＰＡ）

2．活動内容

R7年2月14日　前年度引継ぎ会（WEB）
R7年2月25日　第1回会報委員会（HYB）

2.1．会報部会

会報部会では、例年12月に会報を発行していましたが、令和7年度より発行時期を9月へ前倒ししました。これにより、年度内の活動報告や行事予定をよりタイムリーに会員の皆様へお届けできるようになりました。前倒しに伴い、編集スケジュールの見直しや原稿収集の効率化にも取り組み、委員会内の作業体制の改善にもつながっています。

R7年6月中旬　執筆者決定・執筆依頼
R7年7月25日　原稿提出締切
R7年8月18日　校了
R7年9月１日　会報誌納品（各会派宛）

※会報「日弁」第49号の発行実績
発行部数：2,800部

内訳	ＰＡ会：	1,013部
	春秋会：	810部
	南甲弁理士クラブ：	450部
	無名会：	320部
	稲門弁理士クラブ：	195部
	予備：	12部

2.2．広報部会

広報部会の機能については、統合後も引き続き強化を図っています。特に、日弁の主な行事について、開催後速やかにホームページで報告・開示する体制を整えました。これにより、会員の皆様が最新の活動状況をタイムリーに把握できるようになり、情報の透明性とアクセス性が大きく向上しています。

今後も、ウェブサイトや各種媒体を活用し、会内外に向けた効果的な広報活動を推進してまいります。

R7年３月下旬	日弁総会（第1回）	HP報告
R7年６月下旬	日弁旅行会	HP報告
R7年６月下旬	日弁ゴルフ大会	HP報告
R7年７月下旬	五派交流イベント	HP報告
R7年９月初旬	日本弁理士会役員定時選挙候補者紹介	
R7年10月下旬	日弁テニス大会	HP報告
R7年11月中旬	日弁マラソン大会	HP報告
R7年10月中旬	日弁研修	HP報告
R7年11月下旬	日弁当選祝賀会	HP報告
R7年11月下旬	日弁総会（第2回）	HP報告
R7年12月下旬	日弁ボウリング大会	HP報告

以上



令和7年度
日本弁理士クラブ
リレーマラソン報告

令和7年度リレーマラソン担当副幹事長
藤　坂　恭　史

2016年の初開催から第8回を迎える令和7年度リレーマラソン大会は、前年に引き続き2025年11月16日（日）に有明の東京臨海広域防災公園で開催される「第15回ゆりかもめリレーマラソン」に参加する形で開催しました。1周1.3km×16周（計約21km）を走る形式で、走る回数や順番は自由に設定でき、ファンランの方からアスリート系の方まで参加できる大会でした。



当日は、晴天・気温15度程度と天候に恵まれ、日弁5会派から計10チーム、ランナー51名、御家族・同僚の応援の方10名強と、合計60名強の方に参加をいただき、スポーツの秋の休日を公園で共に過ごすことができました。

女性ランナーも参加しやすいよう、女性ランナーは周回数×60秒のハンデを与えるルールの結果、参加チーム成績は以下のとおりでした。

2025年（ゆりかもめリレーマラソン）日弁　記録一覧

	チーム名	記録	女性ハンデ	記録（ハンデ考慮）	順位
PA会	PAマンチカン	1:38:20	8:00	1:30:20	5位
	PA会チーター	1:24:28	－	1:24:28	準優勝
春秋会	春秋アスリート	1:24:27	－	1:24:27	優勝
	春秋ジョガーズ	1:45:13	4:00	1:41:13	9位
南甲	南甲ゆかいな仲間	1:28:28	3:00	1:25:28	3位
	南甲きさらぎ	1:31:05	－	1:31:05	6位
無名会	無名会チーム蒼	1:36:52	－	1:36:52	8位
	無名会チーム紅	1:48:17	16:00	1:32:17	7位
稲門	稲門弁理士陸上A	1:25:32	－	1:25:32	4位
	稲門弁理士陸上B	1:51:53	－	1:51:53	10位

1時間24分27秒で優勝した「春秋会アスリート」と準優勝の「PA会チーター」との差は僅か1秒という大接戦となりました。ファンランの方を含めて参加頂いた方にはランニングの楽しさを満喫していただいたものと思います。





大会後、公園近くの有明ガーデンのPIZZA＆WINE（貸し切り）に場所を移し、表彰式を兼ねた懇親会を行いました。表彰式では1位～5位のチームに、令和7年度日弁幹事長の長濱範明先生から賞品が授与されました。また懇親会では会派を横断して参加者の親睦を図りました。



日弁リレーマラソンは、年々参加人数が増え、今年度もたくさんの先生方に参加をいただきました。怪我もなくスムーズに大会を開催できましたこと、参加された方々に御礼を申し上げます。





令和7年度
日本弁理士クラブ
ボウリング大会報告

令和7年度ボウリング大会担当副幹事長
丸　山　　陽

本年度のボウリング大会は次の要領で開催しました。

（1）開催日　2025年12月8日（月）18時15分　集合
（2）時間配分
①始球式　18時28分
（長濱　範明　日弁幹事長）
②ゲーム　18時30分～20時00分（1人3ゲーム）
③懇親会　20時15分～ 22時15分
（3）会場 高田馬場グランドボウル
新宿区高田馬場1－35－3 BIGBOX 8F
http：//www.grandbowl.jp/takadanobaba/
（西武新宿線・山手線・東西線「高田馬場駅」下車すぐ）
（4）会費 7,500 円／人

（結果）
団体戦優勝：ＰＡ会（2,576ピン）
個人戦優勝：田中　有希　先生（496ピン）
レディース部門優勝：田中　有希　先生（同）
２位：加曽利　正典　先生（488ピン）
（中略）
10位：林　秀男　先生（412ピン）
ハイゲーム賞：加曽利　正典　先生（201ピン）
大波賞：妻藤　公啓　先生（LH84ピン）
小波賞：齋藤　康　先生（LH3ピン）

高田馬場グランドボウルは昨年と同じ会場であり、JR高田馬場駅に直結した交通至便の会場です。

開会式では長濱範明幹事長のご挨拶・始球式があり、18時30分から大会がスタートしました。

競技は3ゲーム制で、各レーンから歓声と拍手が絶えず、ストライクの連鎖やスペアでの粘りなど、会派を越えて盛り上がる一夜となりました。

ゲーム終了後は懇親会会場へ移動し、順位賞やハイゲーム賞、大波賞・小波賞などの表彰に加え、団体表彰も行いました。

団体戦優勝のPA会は四連覇です。来年こそは他の会派の奮起に期待します。

また、本大会では、長濱幹事長より幹事長賞の贈呈があり、初参加者へ手渡されました。

成績発表の時間を中心に、大いに盛り上がる懇親会でした。

入賞された皆さま、おめでとうございます。ご参加・運営にご協力くださった皆さまに心より御礼申し上げます。







令和7年度会合行事記録

令和7年度副幹事長　吉　田　信　彦

月	日付	定例会	日付	委員会、イベント等	日付	その他
1月					1/16	日本弁理士会・賀詞交換会
	1/20	第1回幹事会				（The Okura Tokyo）
		（弁理士会館）			1/30	第4回三派説明会
2月					2/3	第2回常議員会の議案説明会
					2/3	幹事長訪問（無名）
					2/4	幹事長訪問（南甲）
					2/6	幹事長訪問（稲門）
			2/12	第1回規約委員会	2/10	幹事長訪問（春秋）
			2/25	第1回会報広報委員会	2/20	幹事長訪問（PA）
	2/17	第2回幹事会	2/26	第1回政策委員会	2/21	第2回常議員会
3月			3/10	第1回研修委員会	3/5	第5回三派説明会
			3/12	第1回相談役会（ハイブリッド）	3/7	東海協議会・西日本役員慰労激励会
	3/17	第3回幹事会	3/19	第1回三派幹事長意見交換会	3/13	日本弁理士会・臨時総会
			3/25	第1回協議委員会		
			3/26	日弁総会（リアル）		
4月			4/2	第2回政策委員会	4/9	登録祝賀会（無名）
			4/14	第2回協議委員会	4/17	登録祝賀会（南甲）
	4/21	第4回幹事会	4/22	第2回三派幹事長意見交換会	4/25	登録祝賀会（PA）
					4/30	常議員会の議案説明会
5月			5/14	第3回政策委員会	5/9	常議員会
			5/16	第3回協議委員会	5/15	登録祝賀会（春秋）
	5/19	第5回幹事会			5/23	日本弁理士会・定期総会
			5/27	第3回三派幹事長意見交換会	5/23	10派幹事長会
6月			6/10	第4回協議委員会		
			6/11	第4回政策委員会	6/14	パテントマスターズ
	6/16	第6回幹事会	6/21－22	日弁旅行会（箱根湯本）		（@伊豆大仁カントリークラブ）
			6/24	第4回三派幹事長意見交換会		
			6/30	第2回規約委員会		
7月			7/8	第5回協議委員会	7/1	弁理士の日イベント
			7/9	第5回政策委員会	7/12-13	西日本旅行会（雄琴温泉in滋賀）
	7/14	第7回幹事会	7/22	第5回三派幹事長意見交換会		第1回連合との協議
			7/23	五派交流イベント		
8月			8/6	第6回政策委員会		
			8/12	第2回連合との協議		
			8/12	第6回協議委員会		
	8/18	第8回幹事会	8/22	第2回相談役会		
			8/26	第3回連合との協議		
			8/26	第6回三派幹事長意見交換会	8/27	選挙説明会
9月			9/2	第7回協議委員会	9/6－7	連合旅行会（札幌）
			9/8	第4回連合との協議	9/8－10	立候補届受付期間
			9/8	第1回選挙対策委員会		
			9/9	臨時幹事会（web）		
			9/10	第7回政策委員会		
			9/10	第2回選挙対策委員会	9/12	撤回届締め切り
			9/11	第5回連合との協議（web）	9/17	能担対策講座（研修委員会）
	9/22	第9回幹事会	9/24	第7回三派幹事長意見交換会	9/26	選挙運動終了
			9/27	日弁テニス大会	9/27	投票期間開始
10月					10/3	PA口述練習会
					10/7	PA口述練習会
			10/8	第8回政策委員会	10/9	投票期間終了
	10/20	第10回幹事会			10/10	開票日・各派当選者祝賀会
			10/28	第8回三派幹事長意見交換会	10/14	口述練習会（春秋）
			10/29	第3回選挙対策委員会	10/31	西日本創立70周年記念式典･祝賀会 （インターコンチネンタルホテル大阪）
11月	11/11	第11回幹事会	11/12	第9回政策委員会	11/1	同記念ゴルフコンペ（宝塚ゴルフ倶楽部）
			11/16	マラソン大会	11/13	継続研修（研修委員会）
			11/17	相談役会（第3回）	11/21	連合・当選者祝賀会
			11/20	日弁・総会（第2回）		
			11/20	日弁・当選者祝賀会	11/25	合格者祝賀会（PA）
			11/25	第9回三派幹事長意見交換会	11/26	合格祝賀会（南甲）
			11/26	三派向け中間事業報告会	11/27	合格者祝賀会（春秋）
12月			12/8	ボウリング大会	12/4	合格者祝賀会（稲門）
	12/15	幹事会引継ぎ会	12/10	第10回政策委員会	12/5	合格者向けイベント（無名）
	12/15	第12回幹事会	12/23	第10回三派幹事長意見交換会		



令和7年度総会承認事項

令和7年度副幹事長
吉　田　信　彦

第1回定時総会

日時：2025年3月26日（水）
会場：弁理士会館2AB会議室

次の議案を審議し、すべて承認されました。

⑴　令和6年度日本弁理士クラブ事業報告の承認を求める件

⑵　令和6年度日本弁理士クラブ決算報告の承認を求める件

⑶　令和7年度日本弁理士クラブ事業計画の承認を求める件

⑷　令和7年度日本弁理士クラブ予算の承認を求める件

⑸　令和7年度日本弁理士クラブ予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件

⑹　日本弁理士クラブ会則の一部改正の件

⑺　令和8年度日本弁理士会（関東会を含む）役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件

総会終了後には、次年度の執行部紹介が行われ、次年度の日本弁理士会副会長および執行理事に就任予定の先生方に、総会出席者一同から盛大な拍手が送られました。

第2回定時総会

日時：2025年11月20日（木）
会場：弁理士会館2AB会議室

次の議案を審議し、すべて承認されました。

⑴　令和8年度日本弁理士クラブ幹事長選任の件

⑵　令和8年度日本弁理士クラブ政策委員長選任の件

⑶　令和8年度日本弁理士クラブ副幹事長・幹事・会計監事選任に関し幹事長への一任の承認を求める件

⑷　日本弁理士クラブ規約「日本弁理士会役員推薦基準」の一部改正の件

68名の先生方にご参加いただき、次年度幹事長人事および次年度政策委員長人事を含む重要事項が審議されました。

本総会において、次年度幹事長には石原進介会員、次年度政策委員長には高橋英樹会員が就任することが承認されました。

この後、霞山会館に場所を移し、令和8年度日本弁理士会役員当選祝賀会が盛大に開催されました。

以上



令和7年度　最終会計報告

令和7年度会計担当副幹事長
藤　坂　恭　史

令和8年度第1回日弁総会において、令和7年度会計報告が承認されましたので、以下にご報告いたします。

収入の部の実績では、「利息」を除いて予算通りの収入がありました。

支出の部の実績では、「旅行会」が予算を超過したことから、予備費より116,979円を充当しました。当初見込みより宿泊費等が高騰していたこと、コロナ禍が終焉して宴会・二次会が予定を超えて盛況であったことに因ります。その他の項目に予算を超えた項目はありませんでした。

「日弁五派交流事業」に関しては、会計予算（400,000円）の他、協賛金（1,720,000円）、参加費（1,555,000円）が全体の収入としてイベントが運営されました。

「協議・選対委員会」「研修委員会」の実績値がマイナス（すなわち黒字）となりました。「協議・選対委員会」の黒字は、主に、立候補者（副会長・常議員・監事）の紹介を日弁ホームページにより行い、郵送物の発送等の支出がなかったことに因ります。「研修委員会」の黒字は、特定侵害訴訟代理業務試験の模擬試験を開催したことによります。

以上のとおり、日弁ではその時々の情勢に応じて適切に予算を編成、執行しております。日弁の活動及びそれに基づく会計の編成、執行について、皆様のご理解に感謝申し上げると共に、引き続き御協力を賜れますよう宜しくお願い申し上げます。

（単位：円）

収入の部	実績	予算額
前年会計からの繰越金	5,645,322	5,645,322
各クラブ分担金	2,500,000	2,500,000
利息	6,357	30
R6年活動準備費（前年より）	300,000	300,000
その他	0	0
合計	**8,451,679**	**8,445,352**

（単位：円）

支出の部	実績	予算額
例会・総会	35,200	200,000
幹事会	233,630	400,000
会報・広報委員会	623,527	1,000,000
協議・選対委員会	△875,889	300,000
政策委員会	183,744	200,000
規約委員会	58,800	100,000
研修委員会	△242,905	200,000
日弁五派交流事業	277,462	400,000
相談役会	84,215	100,000
旅行会	1,366,979	1,250,000 116,979
旅行会ゴルフ大会補助	35,150	50,000
ボウリング大会補助	75,000	75,000
テニス大会補助	50,000	50,000
リレーマラソン補助	68,970	75,000
庶務	29,684	30,000
慶弔	69,330	150,000
渉外・交通	446,000	500,000
幹事長渉外費	153,699	200,000
次年度活動準備金	300,000	300,000
予備費		2,865,352
※旅行会（予備費充当）		△116,979
合計	**2,972,566**	**8,445,352**
収入－支出（次年度繰越金）		**5,479,113**